

メッセージアウトライン

日付	2016年4月17日
単元	イースター
テーマ	キリストの再臨への備え
タイトル	小さなことでも
テキスト	マタイ25:31-46
参照箇所	マタイ10:42、黙示録22:12、ヘブル9:27
暗唱聖句	マタイ25:40

導入	イエス様は十字架にかかり、3日目に蘇って、天に昇られました(先週の復習)。そのイエス様はやがて私たちのところに来られます。その時、どんなことをイエス様は言われるのでしょうか?	
I	イエス様は、再び来られます(31-33) A. イエス様は、栄光の王として来られます。(31) B. その時、全ての人々が集められます。(32) C. 人々は、右側と左側とに分けられます。(33)	
II	王は、右側にいる人々を祝福します(34-40) A. 王は、正しい人たち1人1人の愛の業を自分にしてくれたこととして数え、永遠のいのちを約束します。(34、40) B. 正しい人たちは、王にした覚えがないと語ります。(37-38) C. 王は、最も小さい者たちの1人にしたことは王にしたことだと言いました。(35-36、40)	
III	王は、左側にいる人々をのろわれた者どもと言いました(41-46) A. 王は、左側にいる人々がしてくれなかつたことを数え、永遠の刑罰に入ることを伝えます。(41-43) B. 左側にいた人々は、王にしなかつた覚えがないと語ります。(44) C. 王は、最も小さい者たちの1人にしなかつたことは王にもしなかつたことだと言いました。(45)	
結論	私たちが毎日の生活で行う親切(愛のわざ)は、どんなに小さくてもイエス様にしたこととして覚えられ、やがてイエス様が来られた時に大いに喜ばれます。	
適用	私たちがしなかつた親切は、イエス様にしなかつたことになります。私たちのまわりに困った人がいたら、自分に何ができるかを考えましょう!それがどんなに小さなことでもイエス様にしたこととして、イエス様が大いに喜んでくれます。	
備考		